

# 平成21年度 石鳥谷総合支所ビジョン

## (1) 部スローガン

### 「和」と「話」と「輪」

(小さな「和」から大き「輪」へ、それをつなぐのは「話」

- つなぐ、つなげる、つながる -

## (2) 目 標

総合支所内職員の情報の共有と地域をつなぐネットワークの構築

## (3) 重点施策及び推進・解決するための方策等

### 1、石鳥谷地域協議会の運営

地域課題の掘り起こしと、解決に向けた方策の助言、進行管理  
課題別検討会への職員参加の在り方

### 2、総合支所の窓口業務への支援

#### (1) 「すべての職員が窓口担当であること」への意識改革支援

- 住民と接する場合はすべて窓口（庁舎外での用地交渉、依頼、説明会という意識で -

#### (2) 市民から寄せられる評価に対応した窓口業務の更なる工夫、改善への支援

### 3、総合支所施設整備の適切な維持管理

小さな「和」

支所なら「係」、行政区なら「班」のような

協働の原点

情報の起点

和

と

話

と

輪

なごみ空間

市民感覚

窓口業務

共通理解

コミュニケーションの構築

対話と交流

課題情報

行政情報

生活情報

地域と行政組織運営

支所職員と地域住民

まちづくり体制

協働、参画

アナログネットワーク

### 市民感覚が情報の起点

要望、アイデア、誤解、不満、無理解、（行政側に責任はないか）、希望（夢を実現させる信頼関係）

### ダイナミックでリアルタイムな情報

受け身ではなく攻める（よく聞いて、相手から引き出す）情報収集

不快感を与えず話しの内容を確認する